

令和6年度修士論文・博士論文・課題研究論文 発表会

標記のことについて、次のとおり開催しますのでお知らせします。学外の方で参加をご希望する方におかれましては、あらかじめ教務学生課（TEL：023-686-6606、担当：佐藤）にご連絡くださるようお願いいたします。

- 日 時：令和7年2月13日(木) 9時～14時
- 場 所：講堂
- 開催形式：ハイブリッド（対面＋オンライン）
- 司 会：遠藤恵子教育推進委員長

次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ（上月正博学長）
- 3 発 表

※ 1名につき、発表10分、意見交換5分、計15分

（1）修士論文：9人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	主研究 指導教員	座長 (教育推進委員)
1	9:05～ 9:20	看護	集中治療室看護師が捉える患者家族のケア参加と支援の様相	2217004 小松 恭輔 コマツキョウスケ	沼澤教授	鈴木（育） 准教授
2	9:20～ 9:35	看護	病院看護師のワーク・エンゲイジメント向上とワーカホリズム緩和に影響しうる個人のコーピング特性とSNS利用行動の探索	2237002 佐々木 和実 ササキワミ	安保教授	
3	9:35～ 9:50	看護	地域包括支援センター保健師の三世同居後期高齢者における孤独・孤立の見方とその支援	2237003 笹原 千有希 ササハラチアキ	菅原教授	
4	9:50～ 10:05	理学	扁平足における片脚立位が足部内在筋および外在筋の筋活動と静的バランスに及ぼす影響	2237004 会田 真子 アイタマコ	鈴木（克） 教授	鈴木（栄） 講師
5	10:05～ 10:20	理学	定常歩行と非対称性歩行における腕振り角度と脊柱回旋角度の関連	2237006 山口 翼 ヤマグチツバサ	加藤教授	
6	10:20～ 10:35	理学	小学野球選手への肘挙げ指導が投球動作のコッキング後期に及ぼす運動学的因子の検討	2237005 田中 泰光 タナカヤスミツ	加藤教授	
7	10:35～ 10:50	作業	Association of Age and Neurological Severity at Intensive Care Unit Admission With Driving Resumption Within 30 Days of Stroke:A Single-Center Historical Cohort	2237010 森松 千夏 モリマツチナツ	外川教授	仁藤教授
8	10:50～ 11:05	作業	スマートフォン操作時の上肢支持の有無が僧帽筋上部線維の筋活動や頸部屈曲角度、主観的疲労感の変化に与える影響	2237007 伊東 駆 イトウカケル	佐藤（寿） 教授	
9	11:05～ 11:20	作業	神経発達障がい児を対象としたスタンドアップパドルボードおよびカヤックの活動前後のバランス能力、協調運動、心理面の即時変化に関する研究	2237008 川崎 陽美 カワサキハルミ	佐藤（寿） 教授	

（2）課題研究論文：1人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	主研究 指導教員	座長 (教育推進委員)
10	11:20～ 11:35	看護	自殺企図にいたった患者の経験 —短期間で再企図にいたった患者の入院中の語りから—	2227001 高橋麻理子 タカハシマリコ	安保教授	沼澤教授

（ 休 憩 ）

（3）博士論文：3人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	主研究 指導教員	座長 (教育推進委員)
11	13:00～ 13:15	理学	Validity of the estimated angular information obtained using an inertial motion capture system during standing trunk forward and backward bending	2216003 森川 大貴 モリカワタイキ	加藤教授	蓬田教授
12	13:15～ 13:30	理学	肩腱板断裂における残存腱板筋および三角筋の代償的作用についての検証	2226003 星川 恭賛 ホシカワキョウスケ	村教授	
13	13:30～ 13:45	作業	訪問リハビリテーション利用者の疾患別における同居家族の介護負担感に関する研究	2216005 川田 智尋 カワダトモヒロ	佐藤（寿） 教授	

4 講 評（加藤浩研究科長）

5 閉 会